

第25回 関西肝血流動態・機能イメージ研究会

拝啓 深緑の候、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度「第25回関西肝血流動態・機能イメージ研究会」を下記のように開催することになりました。つきましてはご多用とは存じますが、万章お繰り合わせのうえ、是非ともご出席を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2026年7月吉日

開催日時 20256 7月25日(土) 14:00 ~ 18:00
当番世話人 奈良県立医科大学 放射線科・IVR学講座 教授 田中 利洋 先生
会場 梅田スカイビル・タワーイースト36階 スカイルーム
(住所:大阪府大阪市北区大淀中1-1-88)
開催形式 現地開催のみ ※参加申込み方法は本案内状裏面をご参照ください。
情報交換会 会終了後立食による情報交換会の場をご準備しております。
*ご参加にあたりまして、各ご施設様のルールをご確認いただきますようお願い申し上げます。

【開会の辞】(5分)

当番世話人: 奈良県立医科大学 放射線科・IVR学講座 教授 田中 利洋 先生

I 【公募演題】14:05~15:05 (1演題12分) ※発表10分、質疑2分

座長: 大阪赤十字病院 消化器内科 副部長 喜多竜一 先生

演題1「LEN-HAIC/TACE後に吸収性スパーサー併用粒子線治療を行い
Drug-freeを達成したVp4肝細胞癌症例からの考察」
神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座 肝胆胰外科分野 松村雅生 先生

演題2「複合免疫療法後にvascular lake-like phenomenonを認めた切除不能肝細胞癌症例からの考察」
奈良県立医科大学 放射線診断・IVR学講座 南口貴世介 先生

演題3「2026年6月に保険適応となったVIATORR®によるTIPS症例から得られた知見からの考察」
大阪公立大学医学部放射線診断学・IVR学 影山健 先生

演題4「切除不能肝細胞癌に対するLEN-TACEと複合免疫療法の治療成績の検討」
神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR科 上嶋英介 先生

演題5「ALK1変異を有するHHTに伴う肝内びまん性血管奇形および右肝動脈瘤に対する塞栓術からの考察」
大阪大学医学部付属病院 放射線診断・IVR科 東原大樹 先生

～ 休憩(10分) ～

II 【トピックス】15:15~16:45 (各45分)

①「腫瘍免疫微小環境に基づいた肝細胞癌画像診断、局所療法の役割」

座長: 神戸大学大学院医学系研究科 放射線医学分野 教授 村上卓道 先生

演者: 神戸大学医学部附属病院 放射線診断・IVR科 特命講師 上嶋英介 先生

②「日本における放射性ビーズ導入の現状と今後の展開」

座長: 奈良県立医科大学 放射線科・IVRセンター 教授 田中利洋 先生

演者: 国立がん研究センター中央病院 放射線診断科 科長 曾根美雪 先生

～ 休憩(10分) ～

III 【特別講演】16:55~17:55(60分)

座長: 近畿大学医学部 消化器内科 主任教授 工藤正俊 先生

「がん治療での分子標的薬をどう使いこなすか？」

講師: 京都大学大学院医学研究科附属がん免疫総合研究センター がん免疫多細胞システム制御部門 教授
国立がん研究センター 研究所 腫瘍免疫研究分野/先端医療開発センター 免疫TR分野 分野長
名古屋大学大学院医学系研究科 微生物・免疫学講座 分子細胞免疫学 教授 西川博嘉 先生

【閉会の辞】(5分)

当番世話人: 奈良県立医科大学 放射線科・IVR学講座 教授 田中 利洋 先生

共催: 関西肝血流動態・機能イメージ研究会/エーザイ株式会社